

防災を考える日

～ テーマ「竜巻から身を守ろう」～

内容

- 1 今月のテーマ
- 2 竜巻とは
- 3 竜巻が近づくサイン
- 4 竜巻から身を守る
- 5 竜巻に関する情報入手

竜巻は季節を問わず発生しています。竜巻が近づくサインに気づいたら、すぐに頑丈な建物に避難するなど、身の安全を確保しましょう。



気仙沼市総務部危機管理課

988-8501

宮城県気仙沼市八日町1-1-1

電話番号:

0226-22-3402

FAX 番号:

0226-22-1467

電子メール:

kikikanri@kesenuma.miyagi.jp

今月のテーマ

「防災を考える日」の今月のテーマは、「竜巻から身を守ろう」です。

竜巻は日本各地で発生しています。竜巻が一度発生すると家屋の倒壊や車両の転倒、飛来物の衝突などにより、短時間で大きな被害をもたらすことがあります。竜巻から身を守るために必要なことについて、皆さんで話し合ってみましょう。

竜巻とは

- ・発達した積乱雲に伴って発生する激しい渦巻きで、ろうと状や柱状の雲を伴っています。
- ・激しい突風を吹かせるため、短時間で狭い範囲に集中して被害をもたらします。
- ・移動スピードが非常に速い場合があります。

竜巻が近づくサイン

- ・ものやゴミなどが巻き上げられながら飛んでいる。
- ・ろうと雲が見える。
- ・ゴーツという音がする。 など

竜巻から身を守る

- ・急いで頑丈な建物の中に避難しましょう(車や物置などは飛ばされたり倒壊する恐れがあるため危険です)。
- ・建物が無いときは、大きな橋など頑丈な構造物の陰で身を小さくし両腕で頭と首を守りましょう。
- ・建物の中では飛来物の飛び込みに備え、窓から離れカーテンや雨戸は閉めましょう。
- ・建物の1階で中心部に近い、窓のすくない部屋に移動し、丈夫な机やテーブルの下に入るなど、身を小さくして両腕で頭と首を守りましょう。

竜巻に関する情報入手

- ・テントを使用する野外行事や高所などで作業する前には、竜巻注意情報などの気象情報が発表されていないかチェックしましょう。
- ・テレビやラジオのほか気象庁の「竜巻発生確度ナウキャスト」などで、最新の情報を確認しましょう。

～気象庁 竜巻発生確度ナウキャスト～

(PC) <http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>

(携帯) <http://www.jma.go.jp/jp/bosajoho/m/radnowc/>